

1. 時計算（基本）

レベル1：重なる時刻

(1) 2時から3時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは2時 分です。

(2) 7時から8時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは7時 分です。

(3) 6時から7時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは6時 分です。

レベル2：ある角度になる時刻

(4) 4時から5時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が40度になるのは
4時 分と4時 分です。

(5) 6時から7時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が50度になるのは
6時 分と6時 分です。

(6) 5時から6時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が120度になるのは
5時 分と5時 分です。

2. 時計算（基本）

レベル1：重なる時刻

(1) 10時から11時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは10時 分です。

(2) 1時から2時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは1時 分です。

(3) 9時から10時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは9時 分です。

レベル2：ある角度になる時刻

(4) 3時から4時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が60度になるのは
3時 分と3時 分です。

(5) 2時から3時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が30度になるのは
2時 分と2時 分です。

(6) 1時から2時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が10度になるのは
1時 分と1時 分です。

3. 時計算（基本）

レベル1：重なる時刻

(1) 5時から6時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは5時 分です。

(2) 3時から4時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは3時 分です。

(3) 2時から3時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは2時 分です。

レベル2：ある角度になる時刻

(4) 5時から6時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が120度になるのは
5時 分と5時 分です。

(5) 6時から7時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が120度になるのは
6時 分と6時 分です。

(6) 4時から5時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が60度になるのは
4時 分と4時 分です。

4. 時計算（基本）

レベル1：重なる時刻

(1) 8時から9時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは8時 分です。

(2) 4時から5時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは4時 分です。

(3) 10時から11時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは10時 分です。

レベル2：ある角度になる時刻

(4) 2時から3時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が20度になるのは
2時 分と2時 分です。

(5) 3時から4時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が50度になるのは
3時 分と3時 分です。

(6) 5時から6時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が10度になるのは
5時 分と5時 分です。

5. 時計算（基本）

レベル 1：重なる時刻

(1) 7時から8時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは7時 分です。

(2) 9時から10時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは9時 分です。

(3) 5時から6時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは5時 分です。

レベル 2：ある角度になる時刻

(4) 1時から2時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が10度になるのは
1時 分と1時 分です。

(5) 6時から7時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が30度になるのは
6時 分と6時 分です。

(6) 2時から3時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が20度になるのは
2時 分と2時 分です。

6. 時計算（基本）

レベル1：重なる時刻

(1) 3時から4時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは3時 分です。

(2) 8時から9時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは8時 分です。

(3) 2時から3時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは2時 分です。

レベル2：ある角度になる時刻

(4) 4時から5時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が60度になるのは
4時 分と4時 分です。

(5) 5時から6時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が70度になるのは
5時 分と5時 分です。

(6) 3時から4時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が30度になるのは
3時 分と3時 分です。

7. 時計算（基本）

レベル1：重なる時刻

(1) 6時から7時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは6時 分です。

(2) 4時から5時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは4時 分です。

(3) 1時から2時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは1時 分です。

レベル2：ある角度になる時刻

(4) 2時から3時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が10度になるのは
2時 分と2時 分です。

(5) 1時から2時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が10度になるのは
1時 分と1時 分です。

(6) 4時から5時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が30度になるのは
4時 分と4時 分です。

8. 時計算（基本）

レベル 1：重なる時刻

(1) 7時から8時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは7時 分です。

(2) 10時から11時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは10時 分です。

(3) 3時から4時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは3時 分です。

レベル 2：ある角度になる時刻

(4) 6時から7時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が150度になるのは
6時 分と6時 分です。

(5) 2時から3時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が10度になるのは
2時 分と2時 分です。

(6) 5時から6時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が40度になるのは
5時 分と5時 分です。

9. 時計算（基本）

レベル 1：重なる時刻

(1) 8時から9時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは8時 分です。

(2) 2時から3時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは2時 分です。

(3) 9時から10時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは9時 分です。

レベル 2：ある角度になる時刻

(4) 3時から4時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が20度になるのは
3時 分と3時 分です。

(5) 6時から7時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が20度になるのは
6時 分と6時 分です。

(6) 4時から5時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が20度になるのは
4時 分と4時 分です。

10. 時計算（基本）

レベル 1：重なる時刻

(1) 1時から2時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは1時 分です。

(2) 4時から5時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは4時 分です。

(3) 5時から6時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは5時 分です。

レベル 2：ある角度になる時刻

(4) 2時から3時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が 20 度になるのは
2時 分と 2時 分です。

(5) 3時から4時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が 30 度になるのは
3時 分と 3時 分です。

(6) 5時から6時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が 40 度になるのは
5時 分と 5時 分です。

11. 時計算（基本）

レベル 1：重なる時刻

(1) 10 時から 11 時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは 10 時 分です。

(2) 8 時から 9 時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは 8 時 分です。

(3) 3 時から 4 時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは 3 時 分です。

レベル 2：ある角度になる時刻

(4) 1 時から 2 時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が 10 度になるのは
1 時 分と 1 時 分です。

(5) 2 時から 3 時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が 20 度になるのは
2 時 分と 2 時 分です。

(6) 4 時から 5 時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が 50 度になるのは
4 時 分と 4 時 分です。

12. 時計算（基本）

レベル 1：重なる時刻

(1) 9時から10時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは9時 分です。

(2) 6時から7時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは6時 分です。

(3) 7時から8時までの間で、時計の短針と長針が重なるのは7時 分です。

レベル 2：ある角度になる時刻

(4) 6時から7時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が150度になるのは
6時 分と6時 分です。

(5) 5時から6時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が60度になるのは
5時 分と5時 分です。

(6) 1時から2時までの間で、時計の短針と長針の間の角度が10度になるのは
1時 分と1時 分です。